

あきらめず行動して生きる人びとの姿を！

この映画から考えたいこと

リラン/バクレーさんの「ザ・思いやり」シリーズにはいつも感心させられています。彼の表情も案内のチラシの多彩さ、「にぎやかさ」。ユーモアと笑いに包んだ彼の物怖じしない突撃スタイル。どうやって楽しませようか、笑わせようか、と工夫を凝らすサービス精神。

私たちの日本人が考えなければならない深刻な問題を、外国人ならではの柔軟な視点から切り込んでいってなるほどと納得させてしまうのです。

でもそうした「工夫」は「僕の映画のおもしろさは笑いを大切にしています。映画は問題意識の強い一部の人たちだけでなく、あまり考えたことの無い大多数の人たちに届けたい」というところに基づいているのがわかります。

そしてまたバクレーさんの映画には、そのコミカルで賑やかな中に必ずシンミリとさせられるところがあります。第一話では、「イラクで亡くなった兵士の墓にクリスマスリースを送ろう」というダイレクトメールに絶句するバクレーさん。「何でこの若者たちは死ななければならなかったのか」心優しいバクレーさんの心の内が伝わってきます。

そのバクレーさんの『ザ・思いやり パート2』。副題に「希望と行動編」を見たときに「これだな」と思いました。バクレーさんが、「疑問を投げかけそれを糾弾する」ことだけではなく「おかしい」と思うことを勇気をもって声に出し、より安全で平和な社会と世界を創っていくとする希望と勇気をとものにしたい、とめざしていると感じたからです。

バクレーさんの良さは、ごく普通の人の感覚から行動することになると思います。（行動力ははずば抜けていますが）ごく普通の人が考えること、感じたこと、そして行動できる人だからこそ、この映画を見る人は共感できるのだと思います。

ことしの4月、バクレーさんの第三作に当たる作品『トランプのアメリカ 希望と勇気を探す旅（仮題）』が完成の予定です。

私たち「憲法を考える映画の会」では、4月末の『憲法映画祭2018』では、完成間もないこの映画をプログラムの一つとして上映することにしました。「希望と勇気を探す旅」をまさに私たちの旅にしたと思ったからです。

憲法が危機に瀕している今年、私たちはどのように行動するか、そのことを考えていくためにも今回の映画『ザ・思いやりPART2 ～希望と行動編』、そして憲法映画祭の『トランプのアメリカ 希望と勇気を探す旅』を見ることから、力にしていきたいと思えます。そのための「希望」と「勇気」を手にしていきたいと思うのです。

バクレーさんが映画の最後にあげた「行動」の例。「署名活動」「街頭のアピール」「ピラ配り」「ひとりひとりに問題・行動を説明する」「行進」「音を立てる」…「上映会を企画する」そう！そこで私たちは「上映会を企画」します。

是非いらっしやって下さい。



第41回憲法を考える映画の会

日時：2018年2月24日（土）
13：30～16：30

会場：文京区民センター 3A会議室
(文京区本郷4-15-1 春日駅・後樂園駅・水道橋駅)

映画：『ザ・思いやり パート2～希望と行動編～』
(90分/2017年制作/リラン・バクレー監督)

参加費：一般1000円 学生500円

『ザ・思いやり パート2 ～希望と行動編～』の主な内容

- 国会前「ザ・思いやり」野外上映会
- 膨大な思いやり予算 そろばん対決
- 前泊博盛教授の「思いやり予算の使い方」解説
- 希望と行動している人に会いに行く
 - 沖縄普天間基地（米軍・軍族による事件被害者の会）
 - 沖縄辺野古基地建設現場（辺野古座り込みテント村）
 - 沖縄高江（高江住民を応援するゆんたく高江）
 - 厚木基地（騒音被害住居移転費・騒音対策費問題）
 - 相模総合補給廠（戦車を止めた人びと）
- 三沢基地航空祭（パイロット突撃インタビュー）
- 横須賀市・米軍のためのクリスマス募金
- 横須賀市米海軍第七艦隊メインゲート前

憲法を考える映画の会

〒185-0024 東京都国分寺市泉町3-5-6-303

TEL：042-406-0502

ホームページ：http://kenpou-eiga.com

E-mail：hanasaki33@me.com

Facebook：憲法を考える映画の会

アメリカ軍は、何を守るために日本にいるのか？
では自衛隊は？

「憲法映画祭2018」プログラムほぼ固まる？！

憲法を考える映画の会では毎年、憲法記念日の前のお休みの日に「憲法映画祭」を催してきました。今年はその3回目になります。

去年は会場が狭く、混乱もあったのでやや広めの会場を用意しました。

と き：2018年4月29日
 (日) 30日(祝)
 ところ：国立オリンピック記念青少年総合センター セミナーホール
 (小田急線参宮橋下車、小田急線の踏切を渡って下さい。徒歩8分)



上映する映画やお話、あるいは「テーマ」といったプログラムにつきましては、現在検討を重ねております。下記は、ほぼ固まりつつあるプログラムの案ですが、上映作品や上映開始時間、お話をお願いする人などは多少の変更があります。

今回の映画の会(2月24日)までには、固めて案内ができるようにしたいと思っています。どうぞよろしくおねがいします。

4月29日(日)「アメリカの嘘、ニッポンの嘘、沖縄の嘘」
 9:30 開場
 10:00 映画『すべての政府は嘘をつく』(110分)
 12:40 映画『ニッポンの嘘 報道写真家福島菊次郎90歳』(114分)
 14:40 お話(交渉中)
 16:00 映画『OKINAWA: The Afterburn“(うりずんの雨・米国公開版)』(148分)

4月30日(休)「希望と勇気を探す旅」
 9:30 開場
 10:00 映画『NO』(108分)
 12:00 お話(交渉中)
 14:00 映画『カンタ・ティモレ』(110分)
 16:00 映画『トランプのアメリカ 希望と勇気を探す旅(仮題)』(90~100分)

第40回 憲法映画会「憲法を武器として」上映会の報告

と き：2018年1月27日(土) 13時30分~17時
 ところ：文京区民センター2A会議室
 映 画：『憲法を武器として』

第40回の上映会は大変な上映トラブルになってしまいました。上映機材から音が出ない機材トラブルです。結果、参加者のみなさんを1時間も待たせてしまい、その間、監督の稲塚さんにお話しただきいて間をつないでいただきました。代替のプロジェクターを使って上映することはできましたが、事前試写チェックの必要性を痛感しました。大変長い時間をお待たせしたにもかかわらず、参加者のみなさんは終始協力的に対応いただきました。映画の後、稲塚監督と患庭事件弁護団の内藤功弁護士のトークシェアができ、とても充実した会にすることができたと思います。みなさんありがとうございました。

1月27日に上映しました『憲法を武器として』は、3月18日にも上映会がもたれます。

と き：3月18日(日) 13:30~16:30
 ところ：文京区民センター3A会議室
 同時上映：『奇跡の子もたち』(問合せ：03-6712-6344)

「九条俳句」裁判東京高裁3月1日 口頭弁論へ 主権者は私達 2.17 (三鷹) 市民集会」のご案内

と き：2018年2月17日(土) 13時~17時
 ところ：武蔵野芸能劇場(中央線三鷹駅北口1分)
 おはなし：公の付度と市民自治・憲法
 講師：上原公子(元 国立市長)
 映 画：『ハトは泣いている 時代(とき)の肖像』
 参加費：一般1000円 学生：500円
 主催：「九条俳句」市民応援団
 協力：「ハトは泣いている」上映をすすめる会
 社会教育推進全国協議会三多摩支部
 国賠ネットワーク 憲法を考える映画の会

- ※ 先日、上原公子さんと当日のお話内容について打合せのお話をもちました。
- ※ 上原さんは住民運動から、行政の現場を経験され、住民自治を実践した方です。
- ※ 「憲法と自己決定権」、「表現の自由」と排他性の否定、多様性の尊重など今、私たちが抱えている身近な問題を考えていく上で大きな示唆に富んだお話が聞けることができると思います。
- ※ 是非お誘い合わせの上いらっしゃってください。

この「ハトは泣いている」はじめ、いままで上映してきた映画を、地域や地方に拡げ、市民運動の中で役立てていこうとしています。そうした動きをできる限りお手伝いしたいと思いますので、上映会を計画している方は、是非お声かけてください。

「憲法を考える映画の会」準備会から

●「憲法を考える映画のリスト2018年版」について

- ・2月10日段階でまだできてません。すみません! 「古いので良いので送って」と言われているのに「2017年版」も、もう無くなってしまいました。
- ・2月24日の上映会には間に合わせたいと思っています。

●毎日新聞2月7日夕刊2面特集ワイドで紹介されました



(http://kenpou-eiga.com/?p=2045)

- ・憲法を考える映画の会にこれまで何度も参加者として来てくれた毎日新聞の記者の方が「映画の会も40回目」ということで紹介してくれました。
- ・詳しくは憲法を考える映画の会ホームページおよびFacebookでも読めるような形で載せあります。

●案内チラシ発送費のカンパ、ありがとうございました。

前回、前々回と郵送料カンパをお願いをしたところ、今まで映画会に来てくれた方からカンパをいただくことが出来ました。ありがとうございます。

映画会の案内の郵送でご希望の方は、1000円のカンパを目処に郵便振替00170-2-729555 加入者名「憲法を考える映画の会」でお願いしております。

今回、メールでも案内が正し送られているか、送り先を確認しています。メールが送られていない方いらっしゃいましたら教えてください。